

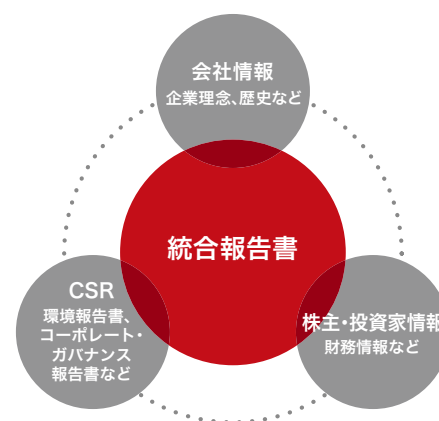
目次	
経営理念・企業メッセージ	2
目次・編集方針	4
価値創造ストーリー	5
KOITOグループのあゆみ	6
トップメッセージ	8
価値創造プロセス	12
マテリアリティ(優先課題)	14
バリューチェーン	16
成長戦略	18
財務戦略	22
人材戦略	24
事業概況	26
JAPAN	28
NORTH AMERICA	30
SOUTH AMERICA	31
CHINA	32
EUROPE	33
ASIA	34
ESGへの取り組み	36
環境 <i>Environmental Activities</i>	38
社会 <i>Social Activities</i>	48
ガバナンス <i>Governance</i>	54
会社情報	69
財務・非財務ハイライト	70
11年間財務サマリー	72
連結財務諸表	74
株式情報	78
会社情報	79

■ 予想及び見通しについて

本報告書には、KOITOグループの将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性のあることをご承知おきください。

■ 編集方針

当社は、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にはKOITOグループの中長期的な企業価値向上と、持続可能な社会の実現に向けた取り組みへの理解を深めていただくために、2021年より「統合報告書」を発行しています。編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)の「国際統合報告フレームワーク」を中心に各種ガイドラインを参考にしています。2022年版では、2021年度業績に加え、KOITOグループが社会課題を解決するための事業戦略や活動、「環境・社会・ガバナンス(ESG)」への取り組みなどを充実させています。また、情報開示における公平性・充実化の観点から、日本語版に加え、英語版の報告書を発行しています。本報告書が、皆様にとってKOITOグループをご理解いただく上でお役に立てば幸いです。



■ 報告対象期間

2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日)
※一部それ以外の期間の活動を含みます。

■ 報告範囲

KOITOグループ
※一部小糸製作所単体の報告を含みます。

■ 発行年月

2022年7月(年1回発行)

■ 参照ガイドライン

ISO「ISO26000(社会的責任のガイダンス規格)」
国際統合報告評議会(IIRC)
「国際統合報告フレームワーク」
経済産業省
「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」
米国サステナビリティ会計基準審議会(SASB)
「SASBスタンダード」
グローバル・レポーティング・イニシアティブ
「GRIスタンダード」
気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)
「TCFD提言」

